

豊中市立野田こども園民間移管に係る移管先事業者の選定結果について

豊中市立野田こども園民間移管に係る移管先事業者募集を行った結果、2事業者から応募があり、豊中市立幼保連携型認定こども園移管先事業者選定委員会での審査結果を踏まえ、以下の通り移管先事業者の選定を行いました。

今後、移管先事業者と事前協議を行った上で、豊中市立野田こども園の民間移管及び幼保連携型認定こども園の開園に向けて取組みを進めます。

1 件名

豊中市立野田こども園民間移管に係る移管先事業者募集

2 開園予定日

令和10年(2028年)4月1日

3 最優秀提案者

事業者名	社会福祉法人恩徳福祉会
所在地	大阪府吹田市岸辺南1-4-24
代表者	理事長 岡田 宗修

4 募集及び審査経過

(1) 募集経過

令和7年(2025年)8月27日	募集要項等の公表
令和7年(2025年)9月12日	現地説明会の開催
令和7年(2025年)10月3日から10月17日	質問受付
令和7年(2025年)10月31日	提案書類提出期限

(2) 応募団体

2事業者

(豊中市情報公開条例第7条第2号及び第4号に基づき、応募事業者名は非公開)

(3) 審査経過

令和7年(2025年)8月14日	募集要項等の策定
令和7年(2025年)12月23日	応募書類の発送
令和8年(2026年)1月5日～6日	既存園の事前調査
令和8年(2026年)2月16日	ヒアリング審査

(4) 選定委員会の構成

豊中市情報公開条例第7条第3号に基づき、選定委員名は非公開

5 選定理由

他自治体で公立保育所の民間移管の経験があり、その知識や経験を本民間移管や施設運営に活かせる提案内容になっています。豊中市立幼保連携型認定こども園の教育・保育理念と、既存園の教育・保育理念が近く、子どもの主体性を尊重した引継ぎが期待できます。また、福祉・医療施設を展開する法人であり、障害児保育や医療的ケア児の受入れに対して、子ども一人一人の違いを認めながら共に過ごし、共に育つ視点に立った取り組みを実施する姿勢が見られました。

さらに、地域の未就園児に向けた地域支援の取り組み等において、野田こども園の地域特性や既存園での地域子育て支援センターとしての経験を活かした具体的な取り組み計画が示されました。新たに実施する事業としては、一時預かり事業や乳児等通園支援事業といった園に付随する事業に加え、児童発達支援事業が提案され、インクルーシブ保育のより深化した実践が期待できます。

提案内容は総合的に評価できるもので、豊中市立野田こども園民間移管に係る最優秀提案者としてふさわしいと判断しました。

6 採点結果【総得点 335 点満点】

選定委員会として一本化した最終的な評価点数を合議のうえ確定した。

	A	B
採点結果	224/335 点	207/335 点

7 担当課

こども未来部こども政策課